





学校だより 9月号 令和5年9月1日 浦安市立東小学校

学校教育目標 「自ら学び 互いに認め合って 未来を切り拓く 児童の育成」

2学期スタート!

8月25日(金)から2学期がスタートしました。今年度は、小中学校の夏季休業期間を揃え、35日間の夏休みでしたが、リフレッシュできたでしょうか。新型コロナウイルス感染対策の規制のない久しぶりの夏休みとなったことで、旅行や様々なイベントへの参加など、思い出に残る夏休みとなったのではないでしょうか。

始業式の朝、各教室では久しぶりに学級のみんなと会い、うれしそうに色々なお話しを している様子が見られました。

始業式では、今年度本校で取り組んでいる「心のバリアフリー教育」について、子ども達にお話ししました。バリアフリーとは、お年寄りや障害のある人達が生活していくうえで不便だったり不自由だったりすることや物、つまり、壁を取り除いてだれもが自由に居心地よく生活できるようにするということです。その中で特に、東小学校でみんなが勉強していってほしいのは、「心をバリアフリーにする」ということだと伝えました。子ども達には、「心の中の壁を無くして、だれもが大切にされ、気持ちよく生活していくにはどうしたらよいだろうということを2学期の学校生活や学習の中で考えてほしい」とお話ししました。そのためにも、身近にいる人、学習の中で出会う人とのかかわりを大切にできるよう、指導していきたいと思います。

まだまだ暑い日が続きますが、今月下旬頃からは運動会の準備に入っていきます。引き続き、熱中症の予防に努め、児童が安全で安心して学校生活を送ることができるよう、教職員一同、気を引き締めて教育活動に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【夏の自由研究作品】夏休みに児童が作成した力作が、校内に並んでいます。





素晴らしい作品ばかりです。友達の作品を参考にできるとよいですね。

うらやす園・小・中連携

8月21日(月)は、市内の多くの中学校区で、園小中学校連携の研修会がありました。 浦安中学校区では久しぶりに園小中の先生方が東小学校体育館に集まり、それぞれの教育 現場の実態を紹介、共有し、2学期以降の保育や指導につなげるためのよい機会としまし た。教員同士の連携のみならず、子どもたち同士の関わり合いを大切にしながら、子ども たちにとってより良い教育の場を提供していきたいと考えています。





<u>お知らせ</u>

○PTAからの通知表ファイルの提供について

今年度もPTAのご協力により、通知表をご家庭にお渡しする際に使用するファイルを購入していただきました。日頃からの様々な面でのご協力に、感謝申し上げます。

○学用品のリユース推進事業について (千葉県教育委員会より)

千葉県教育委員会では、保護者の教育にかかる費用負担軽減や環境負荷を考慮した教育活動のため、学用品のリユースを推進します。その取組の一環として、株式会社ジモティーと連携して「#(ハッシュタグ)ちばリユースクール」を展開します。用途を終えた学用品で再利用できるものがあれば、是非「#ちばリユースクール」をつけてジモティーに出品して頂くことを御検討ください。

○夏季休業明けの家庭における児童生徒の見守りについて(お願い)

学校の長期休業明けに、心身の不調を訴えたり学校に行き渋ったりする児童生徒が増える傾向にあります。夏季休業明けの時期においては、保護者の皆様や関係機関等とより一層の連携を図りながら取り組んでまいりたいと考えております。

また、県教育委員会が制作した保護者向け啓発動画を視聴していただくなど、取組へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「こどものSOSに気が付き どう対処するか」(保護者向け)

講師: NPO法人メンタルレスキュー協会

副理事長 小野田 奈美 氏

配信期間:令和5年8月21日~令和6年3月31日

